

月刊 工場・倉庫通信

月刊「工場・倉庫通信」を発行する「工場倉庫お助け隊」は、株式会社井木組が運営する工場・倉庫改修ブランドです。工場・倉庫オーナー様の破損・老朽化対策や、増改築、リニューアルまでトータルサポートをお約束します。お客様のご要望に真摯に向き合い、「低価格・短工期・高品質」な工場・倉庫改修を実現します。毎月、業界の最新情報や成功事例をお届けします。業界全般の最新情報や経営に関する情報などリクエストも大歓迎です。今後とも、「工場倉庫お助け隊」を宜しくお願ひいたします！

2026年1月号

【発行元】

株式会社井木組（倉吉支店）
〒682-0017
鳥取県倉吉市清谷町2丁目63
大成産業ビル1階
TEL : 0858-25-5035
FAX : 0858-24-5568

工場・倉庫の雨漏り防水対策のすすめ

このようなお困りごとありませんか？

- ☑ 「毎年雨漏りして、困っている・・・」
- ☑ 「雨漏りがどこからしているか、わからない・・・」
- ☑ 「雨漏りを直しても、すぐ違う場所から雨漏りする・・・」
- ☑ 「防水シート、防水塗装が劣化してはがれてきた・・・」
- ☑ 「全面補修はコストが高い・・・いい方法はないのか？」



本記事では、工場などの雨漏りの防水対策についてご紹介します。

工場や倉庫の雨漏りは、業務に大きな支障をきたす可能性があります。機械の故障や製品の損傷、さらには作業環境の悪化を招くこともあります。

この場合、適切な防水塗装を施すことで、これらのリスクを最小限に抑えることができます。

工場や倉庫の雨漏りで困っている方、リフォームを検討している方は、ぜひ参考にしてください。

雨漏りの原因と対策

工場や倉庫で発生する雨漏りの原因はさまざまです。屋根材の劣化や施工不良、排水設備の不備などが主な原因です。

具体例として、屋根のひび割れや防水シートの劣化が挙げられます。防水塗装には、ウレタン防水やシート防水、塗膜防水などがあります。

それぞれの特徴を理解し、適切な方法を選ぶことが重要です。例えば、ウレタン防水は弾力性があり、シート防水は耐久性に優れています。

雨漏りの防水塗装対策の進め方



▲下塗りのようす
まずは、専門家による事前調査と診断が行われます。



▲防水塗料の塗布完了

屋根や壁の状態を詳しくチェックし、問題点を特定します。最近では、ドローンを使用して高所の調査を行うこともあります。

次に、下地処理が行われます。ひび割れや劣化部分の補修を行い、防水塗装がしっかりと密着するように準備します。

防水塗装の寿命は、使用する材料や施工方法によって異なります。一般的には、10年から15年が目安です。

防水塗装のメンテナンスは、その効果を長持ちさせるために欠かせません。また、定期的な点検を行うことで、早期に問題を発見し、対処することができます。

適切な防水対策を施すことで、工場の設備や製品を守り、業務の安定を図ることができます。

雨漏りに悩んでいる方は、早期の対策を進めていきましょう。

工場・倉庫建築に使える
お得なお役立ちレポート↓



工場・倉庫改修専門店「工場倉庫お助け隊」
(お問合せ窓口:石田、川島、山本)

TEL: 0858-25-5035

〒682-0017 鳥取県倉吉市清谷町2丁目63 大成産業ビル1階

お
問
合
せ
ま
で

※尚、今後このようなご案内が不要な場合は、右の欄にチェックを入れて
0858-25-5035迄ご返信をお願い致します。

案内
不要